

3月定例会の概要

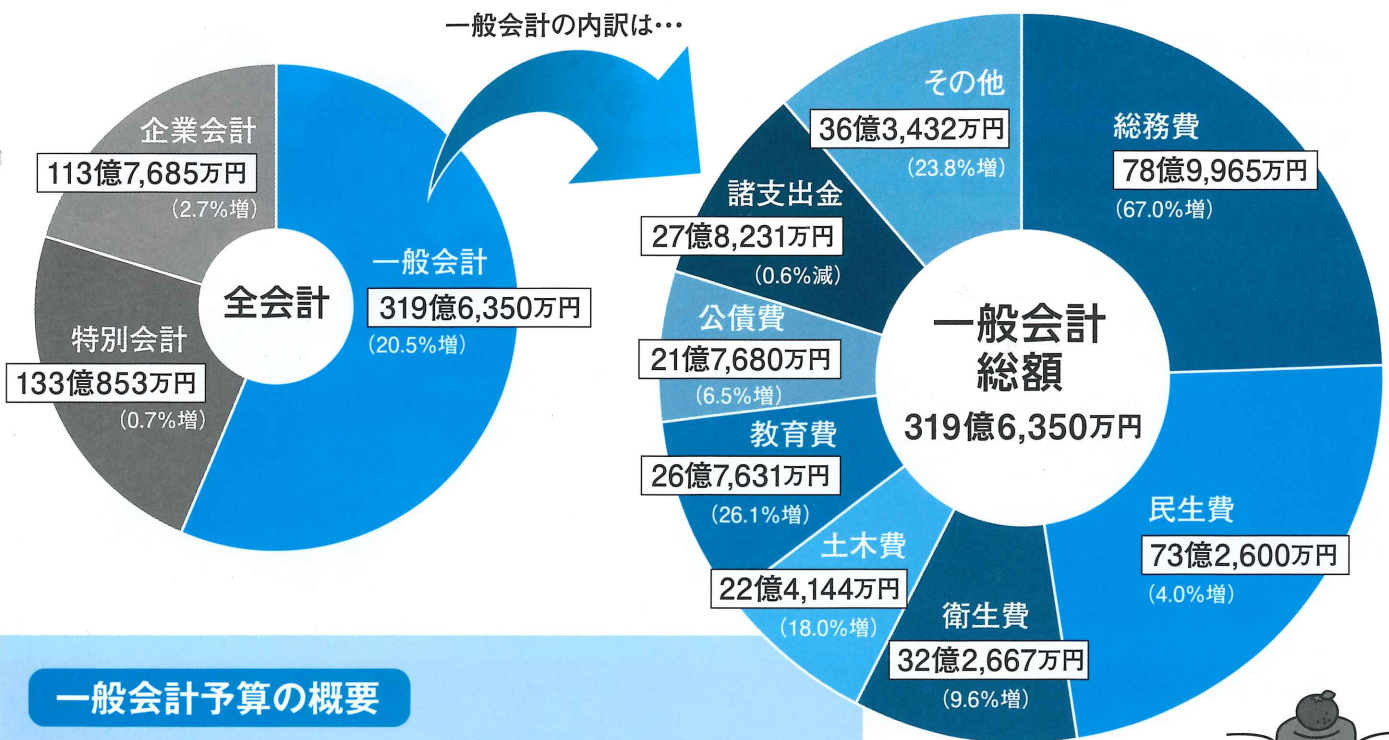
3月定例会では、初日に市長から施政方針が示されるとともに令和8年度一般会計予算など11会計の予算案をはじめ、条例制定案1件、条例の一部改正案9件、令和7年度補正予算案3件、その他6件の計30件が提案され、各常任委員会での審査を経て（一部議案は委員会への付託を省略）、いずれも原案のとおり可決しました。

また、最終日には人事案件3件が追加提案され、いずれも原案のとおり同意しました。

（議案の審議結果は9ページをご覧ください。）

令和8年度 一般会計・特別会計・企業会計予算 総額566億4,888万円を可決

（ ）は前年度比



一般会計予算の概要

- ▼前年度に比べて54億4,350万円の増額予算となっています。
 - ▼歳入では、社会経済活動の進展に伴い、個人市民税や固定資産税をはじめとする市税や地方消費税交付金、また地方交付税の増収が見込まれています。
 - ▼歳出では、中心市街地活性化公民連携事業の本格的な進捗や再編新校(前期)整備事業の実施に伴う投資的経費の大幅な増額に加え、物価高騰生活支援給付金などの補助費等の増額や人事院勧告を踏まえた職員給与引き上げ等による人件費の増加などが見込まれています。
- さらには、空き家除却支援事業補助金を増額し、空き家への対策を一層強化するなど、「新しい坂出」に向けたまちづくり関連事業のほか、学校給食事業補助金を増額し、新たに中学校の給食費無償化や物価高騰の支援を拡充するなど、子育て世代に選ばれるまちづくり関連事業に、積極的に予算配分しました。また、ゼロカーボンシティの実現に向けた取組、安全安心のまちづくり、公共施設の老朽化対策などにも予算を重点配分することで生じた財源不足約9億9,900万円については財政調整基金繰入金からの繰り入れにより対応しました。

用語解説

一般会計

福祉や教育など市民のために広く使われる会計のこと

特別会計

一般会計とは別に国民健康保険事業や介護保険事業など、特定の目的のために使われる会計のこと

企業会計

病院事業や下水道事業のように利用者が負担する経費(診察料や使用料)によって運営される会計のこと

財政調整基金

年度間の財源の不均衡を調整するために積み立てる基金、市の貯金のようなもの

